

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第9時(9時間取り扱い)

どんな台形の面積も同じ考え方
方で求められることがわかる

本時の授業の概要

既習の求積方法をもとに台形の面積を求める発展学習である。台形の面積を求める考え方を公式にまとめ、面積を求められるようになるとともに、面積の学習をより深める。

本時の目標

台形の面積の求め方を考え、公式を作ることができる。

活用場面

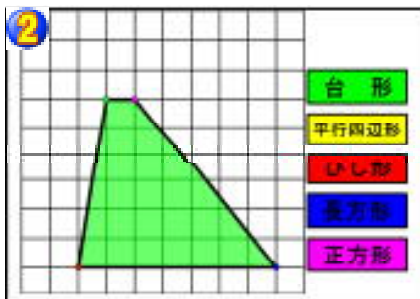
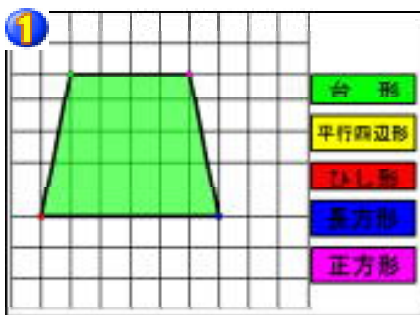
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



別の台形でも本時で考えた面積の求め方が使えるか考える。

① T : 台形の面積は、どんな公式で求めることができましたか。

C : (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2
T : 他の台形でもこの公式が使えるのか考えてみましょう。

いろいろな台形を提示し、別の台形でも公式を使って面積を求められることに気づく。

② T : (いろいろな台形を提示しながら) この台形でも公式を使って面積を求めることができますか

C : 前の台形と同じように面積を求めることができます。
C : どんな台形でも、2つ合わせると平行四辺形になるのだから、公式が使える。
C : 他の方法の考えでもできるから、公式が使える。
T : 台形の公式はどんな台形でも使えますね。

【ワンポイントアドバイス】

別の台形を提示することにより、どんな台形でも公式を使って求められることをおさえる。あわせて、上底や下底、高さの位置関係の定着も図りたい。

【サイト情報】

<http://www.mowmowmow.com/math/flash/s5/iroiro41.html>
「Mow Mow Mowの部屋」

